



∞ 関屋っ子の可能性は無限大 ∞

令和7年9月8日号

関屋小だより

校長 佐藤 幸代

健康で明るい子

進んで行動できる子

よく考える子

北館がピカピカに生まれ変わりました！

40日あまりの夏休みが終わり、2学期がスタートしました。関屋っ子の元気な声と輝く笑顔が戻ってきました。「2学期もよろしく願います」とすてきな言葉をそえてあいさつしてくれる人もいて、とてもうれしい新学期のスタートになりました。

お休みの間に北館校舎の改修工事が行われ、教室も、廊下も、音楽室も、ピカピカに生まれ変わりました。新しい校舎を見て、あちこちから歓声があがりました。「先生、ここは本当に関屋小学校ですか？」「教室の床にごろんと寝られるほどきれいです！」とうれしそうに感想を伝えてくれる人もいました。始業式の前に、全校児童で机やいすの移動をがんばりました。みんなで協力する姿がとてもすばらしかったです。

新学期に間に合うように、市役所や工事の担当のみなさまが、お盆休みもなく、土日も含め、毎日工事をしてくださいました。そのおかげで新学期をピカピカの校舎で迎えることができました。

ありがたいことですね。工事の方に「ありがとうございました。」とあいさつしている人がいて、うれしくなりました。

この美しさを保つためにみなさんをお願いしたいことが3つあります。

- ①おそうじをすみずみまでしっかりがんばる。
- ②ロッカーの中、上、机の中の整理整頓をきっちりする。
- ③うわぐつのまま、外に出たり、土の上を歩いたりしない。

特に、③については、まだまだ意識できていない人がいるようです。美しい学校をたもつためには一人一人の心がけが大切です。みんなで協力し、注意しあっていきましょう。



ピカピカの校舎を大切に使っていきましょう

ちょうせん 挑戦する2学期に！



始業式で、「挑戦する2学期にしよう」

というお話をしました。「挑戦」を訓読みすると「挑」は「いどむ」「戦」は「たたかう」ですから、「いどみ たたかう」ことになります。「いどむ」という言葉の意味は分かりますか？辞書で調べると、「難関に立ち向かう」と書いてありました。「難関に立ち向かって戦うこと」が挑戦なのですね。あなたにとって戦わなければいけない「難関」はありますか？

私は人間にとって一番の難関は自分の中の「弱い心」だと思っています。

- ・ちょっとくらい手を抜こうというなまけ心
- ・ばれなければいいか、というずるい心
- ・自分さえよければという、自己中心的な心

弱い心と戦うのは大変です。人間だから弱い心があって当たり前かもしれません。でも、寝る前に、「今日もいい日だったな。」と思えるように「弱い心」と戦っていきたいな、と思っています。

机にプロテクターがつけました

校舎がきれいになっただけでなく、児童のみなさんの机に、プロテクターが設置されました。机の上に置いた鉛筆やタブレットなどが落ちないようにと香芝市が用意してくれたものです。こちら、大切に使っていきましょう。



あじさいコーナーの一角に、
タイタンピカスが咲いているよ。花は手のひら
くらい大きいよ！でも一日でしぼんでしまうか
ら、咲いているときに会えたらラッキー！